立憲民主党 The Constitutional Democratic Party of Japan
衆議院議員
OTSUJI KANAKO NEWS 2018 EARLY SUMMER No.16
大阪2区（生野区・阿倍野区・東住吉区・平野区）

おつじ 尾辻かな子通信

立憲民主党 尾辻かな子が議員立法を提出!

児童扶養手当法等改正案
↓
「子どもの生活底上げ法案」

労働基準法等改正案「働かせ方改革」
↓
「人間らしい質の高い働き方を実現するための法律案」

「人間らしい質の高い働き方を実現するための法律案」を衆議院に提出

第196回国会も終盤を迎えています。財務省による国有地売却をめぐる決済文書の改ざん、愛媛県での獣医学部新設をめぐる総理との関わりと隠ぺい、裁量労働制をめぐる調査データの誤り、前財務事務次官によるセクシュアルハラスメント、防衛省の日報隠ぺいなど次々と政府の不祥事が起こっています。そのために国会も問題処理に追われる事態になっています。うそは第三者を巻き込みます。「うみは出しきる」という総理の発言の実行を強く求めます。

また、尾辻かな子も提案者となって2つの法案を提出し、両法案とも政府案と並行審議をしています。委員会では法案提出者として答弁者となりました。今後もしっかり対案提出を行い政策提言して参ります。

時間外労働の上限規制、インターバルの義務付け、高度プロフェッショナル制度の削除を連合とともに訴える

子どもの生活底上げ法案

母子加算の減額阻止、大学等の進学の妨げとなる世帯分離の運用改善、児童扶養手当の支給対象の拡大、支給額の増額、毎月支払いの実現等、一人親世帯の子どもの生活支援を中心とした措置を講じることにより、「貧困の連鎖」を断ち切るとともに、貧困世帯の子どもの生活の安定を図るもの。

人間らしい質の高い働き方を実現するための法律案

労働法制は、働く人の健康と命と権利を守る最後の砦であることをふまえ、ゆとりある働き方、労働生産性の向上をめざすと同時に、非正規労働者の待遇改善をめざすもの。立憲民主党は、高度プロフェッショナル制度に反対、インターバルの導入を求めています。

衆議院議員 尾辻（おつじ）かな子
プロフィール

1974年生まれ。同志社大学商学部卒業。
2003年 当時最年少で大阪府議会議員に当選。
2007年 参議院選挙（全国比例区）に立候補、後に繰り上げ当選し、参議院議員。
2017年 第48回衆議院選挙に大阪2区から立候補、近畿比例区で当選。

現在

衆議院議員、立憲民主党大阪府第２区総支部長、
立憲民主党副幹事長、「つながる本部」事務局長、立憲民主党大阪府連合幹事長ほか。
国会では、厚生労働委員会、消費者問題に関する特別委員会に所属。
空手道二段、テコンドー初段。**社会福祉士、介護福祉士**、MSW（医療ソーシャルワーカー）
「誰も置き去りにしない。」をモットーに、国会、地域で活動中。

労働法制

「働く人の健康と命と生活を守る最後の砦に」

立憲 民主党案と政府案の主な違い

	立憲民主党(案)	政府案
Point! 時間外労働の罰則付き上限規制	原則は月45時間、年360時間。繁忙月でも単月80時間未満、２～６カ月平均は月60時間以内（年720時間）。	繁忙月の上限が月100時間未満。２～６カ月平均は月80時間以内。 **これは過労死ライン**
Point! インターバル(終業から始業までの休息時間の確保)の導入	始業後24時間を経過するまでに11時間を下回らない範囲内でインターバル(休息時間)を義務付ける(罰則付き)。	一定時間確保を規定 **あくまで努力義務**
高度プロフェッショナル制度の導入	導入しない。 日本経団連は過去に「年収４００万円または平均給与所得以上に」「対象となる業務を追加可能に」などと発言。普通の会社員でも一般労働者が対象となる危険があります。	年収1075万円以上の高度な専門業務に就いている人を労働時間規制から外し残業代をゼロにするもの。
裁量労働制適用の厳格化	裁量労働制の導入に当たって、健康管理時間（事業場内にいた時間と事業場外で労働した時間の合計時間）の記録と上限適用の義務付け、有給休暇の付与や健康診断の実施等健康確保措置の充実。	裁量労働制をめぐる厚生労働省のデータが不適切であることが判明。これを受けて対象者への健康確保措置の強化を含む内容を全面削除。

Recommended

正規労働者と非正規労働者の待遇差の是正

待遇差について、「合理的と認められない相違を設けてはならない」とし、待遇に関する説明義務を強化。正規労働者の待遇低下ではなく、非正規労働者の待遇改善による格差是正を目指す.

立憲民主党案では他に「罰則の強化及び新設等」「生活時間の確保」「職務評価のための機関の創設」等を盛り込んでいます。

あなたの力が必要です。

衆議院議員 尾辻かな子とともに歩む会 入会のお願い

衆議院議員 尾辻かな子を応援する「尾辻かな子とともに歩む会」が発足します。

会員の皆様には「尾辻かな子通信」や国政報告会などのイベント案内を送らせていただくほか、ブログやメルマガなど、最新の国会情報等をメールでお送りさせていただきます。

加えて、ポスター掲示場所の提供、チラシ配布・ポスティング、イベントのお手伝いをいただけるボランティアを募集しています。

立憲民主党・尾辻かな子と一緒に、**ボトムアップの政治を前へ**進めましょう!

詳しくは尾辻かな子事務所までお問い合わせください。

通常号 定価1部100円(消費税込) 年間購読料 3,000円(送料込)

尾辻(おつじ)かな子とレインボーネットワーク プレス編集部

〒546-0032 大阪市東住吉区東田辺2-5-1

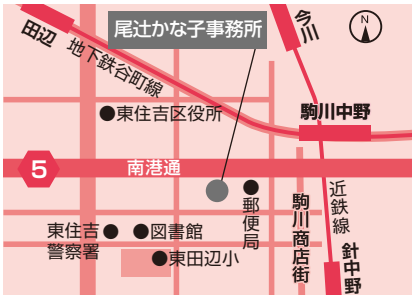
TEL 06-6606-1225 FAX 06-6606-1226

e-mail info@otsuji.club

HP www.otsuji.club

@otsujikanako

お問合せ先 HP

立憲民主党大阪府第2区総支部

衆議院議員 尾辻かな子事務所